

医療分野における市場拡大を目指し 北米有数の医療技術展示会「MD&M West 2025」に 金属繊維「アモルファスワイヤ」を展示

愛知製鋼株式会社（代表取締役社長：後藤尚英）は、シリコンバレー事務所を拠点に北米の医療分野での市場拡大を目指し、2月4日から6日まで、北米有数の医療技術展示会「MD & M West 2025」にて、金属繊維「アモルファスワイヤ」を展示します。

アモルファスワイヤは、溶かした金属を特殊な方法で急冷してつくられる、結晶構造を持たない当社独自の金属繊維素材です。通常の金属にはない特殊な性質を活かし、産業・工業分野など幅広く採用されています。

また、医療分野においては、MRI 検査室における吸着事故防止を目的とした出入り口ゲートでも活用されるなど、アモルファスワイヤ活躍の場が広がり続けています。

今回の出展では、アモルファスワイヤの特性と、MRI 検査室出入口ゲートを含めた医療分野での様々な応用事例を紹介します。本展示会を通じて、北米地域の医療機器メーカーの方々にアモルファスワイヤのさらなる採用を検討していただき、医療分野の発展に貢献していきます。



当社独自の金属繊維「アモルファスワイヤ」



MRI 検査室出入口ゲート

（生成 AI によるイメージ画像）

※アモルファスワイヤの詳細はこちら

https://www.aichi-steel.co.jp/products/smart_company/amorphous_wire/

【出展概要】

1. 会期 : 2025年2月4日（火）～2月6日（木）
2. 場所 : アナハイムコンベンションセンター（米国、カリフォルニア州）
3. 出品内容 : アモルファスワイヤと医療分野での応用事例 など
4. URL : <https://www.mdmwest.com/en/home.html>